

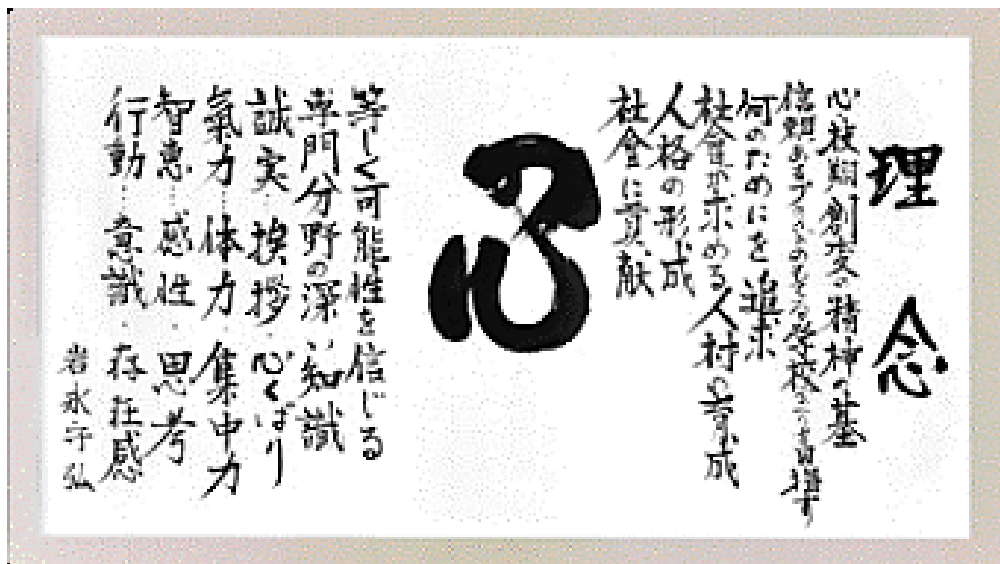
現場で求められるのは「こころ」です。

誰にも負けない専門技術を身に付けたい。
資格を取得したい。
医療に貢献する仕事に就きたい。
スポーツ業界で活躍したい。

そんなあなたの夢をカタチに変えていくために、
「こころ」には選べる様々な学びのスタイルがあります。

あなたがあなたらしく生きていくために本当に必要な知識と技術を身に付け、
やさしさと思いやり、働くことの意味と自律の精神をしっかりと、「こころ」で学んでほしい。

そのためにできることが私たち「こころ」にはたくさんある。
情熱と熱意にあふれた教職員が、いつも必ず全力であなたをサポートします。



◎こころの教育理念

「心技翔創変の精神」

変化の激しい人生の中で時代の移り変わりを的確に捉え、心身・技能を磨き、進化・成長していくという「心技翔創変の精神」を理念としています。社会に貢献できる人材の育成を目指しております。そして、みなさんには「何のために」を常に意識しながら学び、社会のリーダーとして活躍してほしいと思います。

「プロフェッショナルであること。」

それは、資格を持ち、専門知識や技術を持っていることではありません。それはあくまでもプロへの第一歩。医療や福祉、健康やスポーツ、美容の分野における本物のプロフェッショナルとは、人を理解し、人を支え、人に感謝する「こころ」を持っていること。本当の意味での思いやりを知る知恵と強さを持っていること。こころ医療福祉専門学校では、そんなプロフェッショナルを育成するために、情熱と熱意にあふれた教職員が全力であなたの夢をサポートします。

「こころ」の教育理念

「何のために」を追求

今、何のために勉強しているのか、常に将来の自分を意識し学んでください。すべての物事には「原理原則」があります。誠実に1日1日の学生生活を送ることで夢が現実へとなるのです。

社会が求める人材の育成

教員の充実を図ります。人間性はもちろんのこと、現場に強い教員をそろえて教育内容を充実。専門分野の深い知識を習得し、多くの資格取得を目指します。

人格の形成

誠実(挨拶・心くばり)・気力(体力・集中力)・知恵(感性・思考)・行動(意識・存在感)この4つの視点から指導を行い「人間力」を磨いていきます。すべての人に等しく可能性はあると信じています。

社会に貢献

「ありがとう!」と言われる事で人は感動を覚え成長します。ボランティア活動やクラブ活動を通して社会に貢献する機会を多く設け、笑顔あふれる学校づくりを目指します。

地域社会から必要とされる人材の育成を

岩永学園では、「地域の医療・福祉を包括的に支援できる組織を目指す」をビジョンに掲げ、教育・介護・人材支援事業を運営しています。連携により、学生にはより良い学習環境(実践的な職業体験)を、施設入居者には質の高いサービスを、そして、医療機関や介護事業所には様々な角度からの人材を提供しています。

ここで本校における教育では、現政権が唱える「人づくり改革」の中で、人生100年時代に合わせた「学び直し学習」や「リカレント教育」にも対応し、既に多くの大卒生や社会人が学んでいることに特徴があります。多世代がともに学ぶことで学習意欲も増し、また世代を超えた付き合いが職業教育につながるという良い影響も続いています。

30名程度のクラス編成及び担任制でしっかりとサポートを行い、学生一人ひとりと向き合うことを可能としています。教育の質の向上を目指し、高い合格率や就職率を保つための取り組みが評価され、文部科学省より職業実践専門課程の認定を受けております。

AI時代やIOT時代を見据え、様々な業界で人員削減が進められていますが、医療や福祉などの仕事については機械に取って代わることは考え難く、今後中心的な社会貢献を担う仕事になると思っています。私たちは、皆さんが、将来、活躍できるための教育環境と就職支援をお約束いたします。共に学び、その夢や目標を叶えましょう。

理事長 岩永 城児

傍らに人あり

少子高齢化が急速に進む中、社会問題のひとつとして介護職員不足が取り沙汰されています。このような中、地域の介護福祉事業をとおし地域活性化に貢献するための介護福祉士養成機関として平成29年4月1日壱岐市に、こころ医療福祉専門学校壱岐校が誕生しました。

本校では介護とは人と人との「こころ」の交流であると考え、「傍らに人あり」の精神を教育の根幹に据え、様々な教育活動を推進しています。

介護福祉士になるという目標の具現化のため、人情と自然豊かな壱岐市にある本校で共に学んでいきましょう。

こころ医療福祉専門学校壱岐校 校長 中野 勝